

Medical Support 地域医療の 中心的役割を担う 基幹病院へ

地域完結型医療をめざす

かかりつけ医との役割分担と連携が重要



病院長 野崎秀一

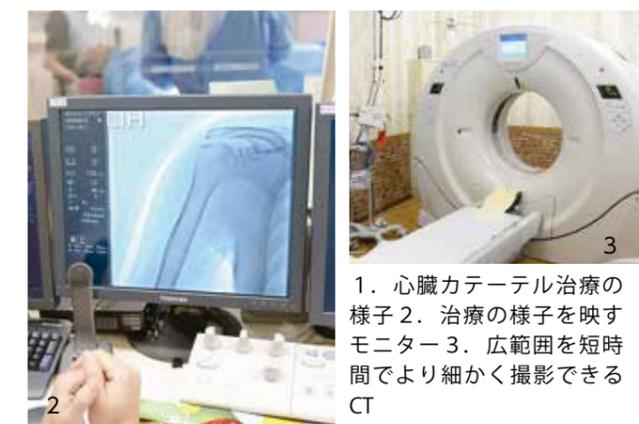
市立川西病院は26年12月24日に県から「地域医療支援病院」の承認を受けました。「患者の皆さんにとっては、自宅の近くにある診療所で、診療や治療ができる方が便利だと思っています。身近な地域のかかりつけ医で安心して診療を受けられるための仕組みとして、地域医療支援病院の制度ができたんです」そう話すのは野崎秀一病院長。

「当病院の理念である『安全・安心で良質な医療の提供』を具体化するための一つの目標として、また患者の皆さんにとって効果的でよりよい医療を提供するため、使命感を持って数年前から動き出しました」と野崎病院長は話します。

「重症患者に対応できる設備や検査施設などを設置したり、登録している地域の開業医が、共同利用できる病床を確保したり、また地域の医療従事者の資質向上を図るための研修の実施や、紹介患者さんに対する医療や救急医療の提供体制を整備したりと、医療内容を充実させてきました。少し時間はかかりましたが、ハードルを一つひとつ乗り越えた結果、承認を受けられる条件をクリアすることができました。当病院では地域の開業医からの紹介率があり高くなく、苦勞したところですが、設備はもちろん広報活動や医療内容を充実させることなどで信頼関係を深め、結果として紹介を受けられるようになったのが一番大きいのかなと思っています」と野崎病院長。

「さらなる医療内容の充実として、今年の4月からは、待望の整形外科医師が増員でき、また、脳神経外科医師のサポートも充実する予定です。今後は、地域の基幹病院として、地域完結型医療の中

心的な役割がさらに求められます。ですから、地域の開業医との連携を深めることはもちろん、地域全体のレベルを上げることを目的に、日々進化する医療技術を共有するための働き掛け、システムを作りたいと考えています。また、患者さんが必要な医療を安心して受けられる、いざという時に役に立つ病院となるように取り組んでいきます。そのためにもお願いしたいのは、かかりつけ医をぜひ持っていたきたいということです。日常的な病気やけがの診療、健康管理上のアドバイスなどは、かかりつけ医での受診をお願いします」



1. 心臓カテーテル治療の様子
2. 治療の様子を映すモニター
3. 広範囲を短時間でより細かく撮影できるCT



彩り鮮やかな“五色あえ”

肉や魚料理の付け合わせに

人権啓発シリーズ 生きる

人権推進課
☎ (740) 1150

よく生き合おう！⑪

「みんなちがって、みんないい」
一本当にそう思っていますか？

「わたしが両手をひろげても、/お空はちっともとべないが、/とべる小鳥はわたしの様に、/地面（じべた）をはやくは走れない。//わたしがからだをゆすっても、/きれいな音はでないけど、/あの鳴るすずはわたしの様に/たくさんのうたは知らないよ。//すずと、小鳥と、それからわたし、/みんなちがって、みんないい。」(童謡詩人・金子みすゞ詩「わたしと小鳥とすずと」)

小学2年生の女の子は、「みんなちがうから、楽しいんだよ」と感想文に書いてくれました。人は違って人間。わが家の猫たち6人（匹）もみんな性格が違う。だから楽しい。しかし、その「ちがい」を理由・口実に、人や集団を見下したり、避けたり、仲間はずれにしがちです。それが偏見・差別です。

娘が小学校4年生だったかな。ある日、「お父さんはコウムイン？」と尋ねる。岐阜大学は国立なので、私は国家公務員。「そうだよ」と答えると、娘はなぜか寂しそうに「わたしの学校のコウムインさんは」と言う。話を聞いているうちに、娘が校務員と公務員を間違っていることに気がきました。当時、岐阜では学校の用務に従事する人を校務員と呼んでいたのです。つまり娘はいつか学校で働く人にランク付けがあることに気付いたのです。生まれ・生い立ち・学歴・学校歴・職種・職業・肩書き・障がいの有無・肌の色などで人を見下していないかどうか。自ら問うことから始めてはどうでしょうか。(元岐阜大学教授 藤田敬一)

【毎月第3金曜日は川西市の「人権デー」人権標語入賞作品「大丈夫？ その一言で ホットする」小学校5年】

おとな子どもも 食と育つ

健康づくり室
☎ (758) 4721

レシピ提供：市立保育所給食部会

●材料（おとな・子ども各2人分）

- 小松菜 60g² (2株)
- ニンジン 30g² (小1/4本)
- しめじ 50g² (1/2袋)
- もやし 100~120g² (小1袋)
- ホールコーン (缶) 60g²
- 花かつお 6g²
- 濃口しょうゆ 小さじ1

熱量 (おとな1人分) : 31kcal、塩分 : 0.4g²

●作り方

- 小松菜はゆでて、食べやすい大きさに切り、水気を切っておく。
- ニンジンは千切り、しめじはほぐして食べやすい大きさに、もやしは食べやすい大きさに切る。ホールコーンは缶を開けて水気を切っておく。
- ニンジン、しめじ、もやしの順にゆで、水気を切っておく。
- ホールコーン、②、③をボールで混ぜ合わせ、濃口しょうゆ、花かつおであえる。

消費生活センターだより

消費生活センター
☎ (740) 1167

屋根工事の契約トラブル

2,000円のはずが70万円の工事に!?
慌てず家族などにも相談を

Q. 屋根のとい掃除を2,000円ですると電話があったので頼んだ。掃除後に「瓦がずれていて、しっくいも剥げてかびているので、このままだといずれ雨漏りする。今のうちに直した方がいい。屋根の修理としっくい工事で80万円だが70万円に値引きする」と言われた。雨漏りすると大変だと思い、頼むとすぐに工事が始まった。工事最終日が支払い約束日だったので、念のため他市に住む娘に相談したら、高額だと思うのですぐに消費生活センターに相談するよう言われた。(70歳代女性)

A. 事例の屋根工事は訪問販売にあたるので、法律で定められた契約書面を受け取ってから8日以内であれば、工事が終わっていてもクーリング・オフ（無条件解約）が可能です。契約から3日目の相談でしたので、相談者から事業者へクーリング・オフをハガキで通知するよう助言しました。

このように、安価なサービスの提供後に「早く修理しないと大変なことになる」と不安をあおり、考える間もなくその場で高額な契約を結ばせるといった、屋根工事に關するトラブルの相談は後を絶ちません。「瓦がずれている」などの説明が事実でない場合もあります。事業者の説明が事実なのか、本当に必要な工事なのかどうかを家族などに相談して、複数の事業者から見積もりを取るなど、十分に検討することが必要です。

お金を一旦支払ってしまうと、クーリング・オフ通知しても事業者が悪質な場合は返金されないケースもあります。勧誘されても慌てずに対応しましょう。

困った時は消費生活センターにご相談ください。

